

海岸侵食の研究課題の現状

	現時点における機構の解明、手法の確立	今後必要な調査・研究	
		早急な研究が必要	やや長期的課題
調査・計画段階	・沿岸漂砂の不均衡に伴う侵食機構	⇒ 沖合への土砂流出機構の解明とその計測技術	
	・侵食域・堆積域における海浜縦断面の特徴		
	・波浪の作用による海浜縦断面の変化過程	→	短期的・局所的な事象(長周期波・不規則波の作用)による海浜の応答 海浜の変化過程における底質の分級と摩耗
	・砂浜粒度の違いによる海浜縦断形の把握	→	
・侵食対策に必要な(養浜)土砂量の把握	⇒ 流れの作用による土砂の移動機構 潮位の変化(上昇)による海浜の変化	→	波浪の継続時間の違いによる海浜の変化過程
事業実施 評価段階	・沿岸漂砂量分布図による侵食対策の立案	⇒ 効果的な養浜を行うため養浜砂の投入箇所の選定 砂浜の管理を行う観点から安価でオンデマンドな海浜地形計測技術	
	・離岸堤・人工リーフ等漂砂制御施設の開発	⇒ 効率的で安価な侵食対策工法	→ 急深海岸における効果的な侵食対策工法